

中学校授業のための、新しい空手道情報誌

# あゆみ

《2014年3月号》vol.9 March 2014  
Japan Karatedo Federation Official Magazine  
AYUMI

[特別インタビュー]

**菅 義偉** 内閣官房長官  
空手道経験が、社会で生きています。

[特別企画]

**取手市立取手第二中学校**

[シリーズ Crystal Vision...]

琉球舞踊 重要無形文化財 **比嘉涼子氏**



必ず社会で役に立つ

## 空手道で育む 礼儀と強い心



特別インタビュー  
**菅 義偉** 内閣官房長官



発行  
公益財団法人全日本空手道連盟



Special Interview

空手道経験が、社会で生きています。

# 菅 義偉 内閣官房長官

特別インタビュー



2013

子どもの頃や学生時代に空手道を習った方々が、その経験を活かし、日本国中、世界中で活躍しています。菅義偉内閣官房長官もその一人。法政大学在学中は空手道部に所属し、厳しい稽古と規律の中で心身を鍛え上げました。空手道の経験が、国を動かす政治家としてどう活かされているのでしょうか。また、中学武道必修化についてどのような思いを持っているのでしょうか？



1972



1 菅義偉内閣官房長官。大学時代、空手道部に所属  
2 「あゆみ」最新号を読む菅氏。ご感想は？  
3 2013年12月、首相官邸にて取材させていただきました  
4 1972年、法政大学空手道部。前列左はじが当時の菅氏

## トップコラム

### 一稀代の人たらし!? 菅官房長官取材してー

菅義偉内閣官房長官は、「ヤア」といって感じて右手を軽くあげて官邸の来賓室に入ってきました。本誌インタビューの冒頭、官房長官は、遠くを見るような眼つきで大学空手道部で修業した時代を振り返っていました。貧乏学生だったためにアルバイトの連続で、大学生活との両立に苦労したこと、空手道を始めた動機……。おそらく「あゆみ」のインタビューがなければ大学時代との邂逅の瞬間さえないのでは、と思われるほど分刻みで国政に携わる仕事をされている官房長官。面会が許可されても通常10分以内であると秘書官にうかがいました。そんな中、30分近くも取材に応じていただいたうえ、こちらの求めに応じて空手道衣に袖を通していただいたのです。約40年ぶりに空手道衣を着たその瞬間、本当に懐かしそうにしておられました。その表情からは、ああ、この方は「人たらし」で会う人を魅了してしまう人だという印象を受けました。第一次安倍政権での教育基本法改正時に武道必修化を決めたことにも話が及び、「日本の武道は歴史・伝統・文化を重要視し、とりわけ空手道は『礼に始まり、礼に終わる』という礼儀を大変重んじる武道。世界に誇れるすばらしいものです。中学校武道必修化によって、一人でも多くの中学生に空手を学んでほしいと思います」と話されており、やさしく威張らず、少し照れ屋で、しかしながら内に不逞転の意志力とゆるぎない自信を感じました。空手界にとってなんとも頼もしい理解者の登場です。詳しくは、特集をご覧ください。

公益財団法人 全日本空手道連盟  
事務局長 日下修次

## Staff

中学校授業のための  
新しい空手道情報誌

あゆみ vol.9  
2014年3月号



〈発行〉

公益財団法人 全日本空手道連盟  
〒135-8538  
東京都江東区辰巳 1-1-20  
日本空手道会館  
TEL: 03-5534-1951  
FAX: 03-5534-1952

〈編集スタッフ〉

喜島智香子  
島田博江  
三村由紀  
若井敦子

〈スタッフアドバイザー〉

(公財) 全日本空手道連盟事務局長  
日下修次

〈編集制作〉

株式会社チャンプ  
〒166-0003  
東京都杉並区高円寺南 4-19-3  
総和第二ビル 2階  
TEL: 03-3315-5051  
FAX: 03-3315-1831

## Contents

トップコラム  
一稀代の人たらし!? 菅官房長官取材してー …… 002

特別インタビュー  
菅 義偉 内閣官房長官 …… 003

特別企画  
取手二中と県連・市連のサクセスストーリー(後編) …… 006

空手道とは?  
基本形を応用しよう② …… 008

ニュース・フラッシュ  
平成25年度 学校空手道実技指導者講習会 …… 010

空手の先生 奮闘記!  
普連土学園外部指導者 喜納真由美氏 …… 012

Crystal Vision…  
琉球舞踊 国指定重要無形文化財 比嘉涼子氏 …… 014

INFORMATION  
平成25年度 空手道授業実施中学校一覧 …… 015



1972年、官房長官が大学4年生の時。左側、腕を組んでいるほう。



1970年、大学2年生当時の写真。官房長官は右はじ。先輩、後輩、仲間たちに囲まれて毎日汗を流していました。



左から「あゆみ」編集スタッフの島田博江、日下修次・全空連事務局長、官房長官、編集チーフ・喜島智香子。

# 空手道で鍛えた

# 強い精神力



取材スタッフの要望に快く応え、約40年ぶりに空手道衣を着た菅官房長官。実に懐かしそうに袖を通し、力強い正拳突きを見せてくださいました。

### Profile

菅義偉 すが・よしひで  
1948（昭和23）年12月6日、秋田県生まれ  
法政大学法学部法律学科卒業  
現職 内閣官房長官・衆議院議員  
略歴 衆議院議員 小此木彦三郎 秘書、通産大臣秘書官、横浜市議員、自民党副幹事長、国土交通大臣政務官、自民党横浜市支部連合会会長、経済産業大臣政務官、国会対策委員会副委員長、総務副大臣、総務大臣、選挙対策副委員長、衆議院議員運営委員会筆頭理事 等

### 空手道との出会い

法政大学に入学し、剛柔流空手道部に入学したが、私と空手道との出会いです。

空手道部への入部を決めたのは「**厳しいところで自分を鍛えたい**」という思いからでした。学生時代こそ己を鍛える絶好の機会であると考えていたからです。実際に入部してみて、その厳しさに果たして続けられるだろうかと最初は不安を覚えたほどでした。しかし、この厳しさこそ自分を成長させるものと信じてきました。また、人生について迷っていた時期でもあり、自分を極限まで追い込んで、そこから生きるこの原点とでもいえるべきものに迫りたいという気持ちもあつたのです。

### 厳しい空手の稽古と胆力

高校を卒業した私は秋田から上京し、町工場に就職しました。けれども大学に進学したいという思いが募り、一生懸命に勉強して2年後に法政大学に入学しました。

当時、私はアルバイトをしながら大学に通っていました。苦しい生活の中ではありませんでしたが、

だからこそ自分を徹底的に鍛え、礼節を重んじ、自らを律するという空手道、そして空手道部はまさに願ってもない鍛錬の場となりました。

大学4年間の空手道部の活動を通して分かったことは、1年生と4年生との間の絶対的な力の違いでした。厳しい縦社会であると同時に、実力の世界でもあり、1、2年生の頃は大変に苦勞したものです。これほど厳しくする必要があるのかと疑問を感じたり、何の意味があつてこのように理不尽なことをさせられるのかと思うことが多々ありました。

しかし、そういったことは4年生になつてようやく理解できました。一方で言えば上級生にならなければ分からないことだったのかも知れません。稽古や上下関係の厳しさを通して、私たちは知らず知らずのうちに体だけでなく心も鍛えられていたのです。試合での「緊張感」は当初、体の硬さや判断力の低下につながっていたのですが、年月を経るにつれ次第にパフォーマンスに活かされるようになり、強い心と平常心で闘う力がついていきました。

社会に出れば、理不尽と思う

ことや嫌なこともたくさんあります。そんな時の「耐える力」や「平常心」はとても大切なものだと考えます。この「**耐える力**」や「**平常心**」の根本である「**胆力**」を私は空手道によって練ることができたと思っています。

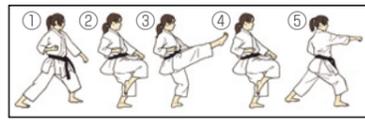
### 空手が仕事に活かされたこと

空手道で培った力は現在も大変役に立っています。日々生じる様々な問題から「逃げない」という強い気持ちや、困難に耐える精神力は、正に4年間の空手道部生活で鍛えられたものだと痛感します。どんなにきつい稽古でも、永遠に続くという心とはありません。同じように世の中にも辛いことはたくさんありますが、永遠に続くわけではありません。しかしこれを取り越えていくには強い精神力、耐える力が必要になってきます。**若い時の鍛錬は自身の財産として身に付き、人生の中で生き続けていくのだと思います。**





〈前蹴りの注意点〉  
蹴る時は足の指を上げましょう。



〈前蹴りの注意点〉  
②のように足を上げ、前蹴りを行ない、再び②のかたちに戻してから前屈立ちになりましょう。

直れ



八字立ち（外八字立ち）  
右足の位置はそのまま、左足を引きつける。

気を付け



結び立ち  
左、右の順に足を閉じ、拳を開いて体側へ。

礼



結び立ち  
上半身を約30度倒す。

気を付け



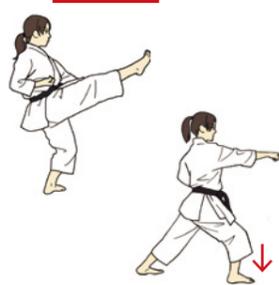
結び立ち  
上半身を起こす。

第17 挙動



左前屈立ち、左下段受け  
右足の後ろに左足を引きつけ、270度回転。

第18 挙動



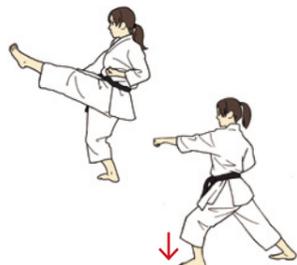
右足で中段前蹴り。引き足を取ってから、右前屈立ち、右中段順突き。

第19 挙動



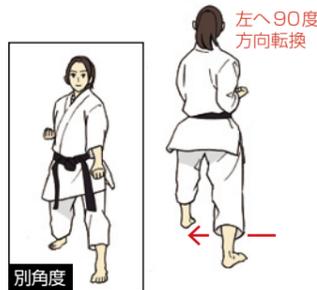
右前屈立ち、右下段受け  
左足を軸に180度回転し、下段受け。

第20 挙動



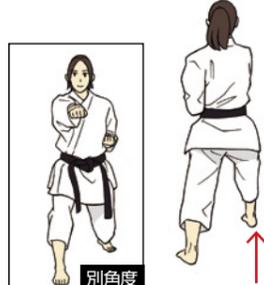
左足で中段前蹴り。引き足を取ってから、左前屈立ち、中段順突き。

第13 挙動



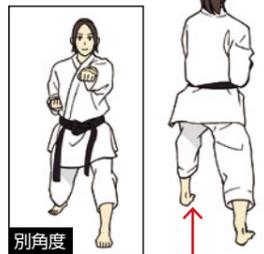
左前屈立ち、左下段払い  
右足を軸に左足を引きつけ、90度方向転換。

第14 挙動



右前屈立ち、右中段順突き  
右足を前に出して前屈立ちになり、中段順突き。

第15 挙動



左前屈立ち、左中段順突き  
左足を前に出して前屈立ちになり、中段順突き。

第16 挙動



右前屈立ち、右中段順突き  
第14 挙動と同じ。大きな声で気合を出す。

第9 挙動



左前屈立ち、左下段受け  
右足の後ろに左足を引きつけ、270度回転。

第10 挙動



右足で中段前蹴り。引き足を取ってから、右前屈立ち、右中段順突き。

第11 挙動



右前屈立ち、右下段受け  
左足を軸に180度回転し、下段受けをする。

第12 挙動



左足で中段前蹴り。引き足を取ってから、左前屈立ち、中段順突き。

第5 挙動



左前屈立ち、左下段払い  
右足を軸に左足を引きつけ、90度方向転換。

第6 挙動



右前屈立ち、右上段受け  
右足を前に出して前屈立ちになり、上段受け。

第7 挙動



左前屈立ち、左上段受け  
左足を前に出して前屈立ちになり、上段受け。

第8 挙動



右前屈立ち、右上段受け  
第6 挙動と同じ。大きな声で気合を出す。

第1 挙動



左前屈立ち、左下段受け  
右足を軸に左足を左方向へ出し、下段受け。

第2 挙動



右足で中段前蹴り。引き足を取ってから、右前屈立ち、右中段順突き。

第3 挙動



右前屈立ち、右下段受け  
左足を軸に180度回転し、下段受け。

第4 挙動



左足で中段前蹴り。引き足を取ってから、左前屈立ち、中段順突き。

気を付け



結び立ち  
つま先を約30度ずつ開き、背筋を伸ばす。

礼



結び立ち  
上半身を約30度倒す。

気を付け



結び立ち  
上半身を起こす。

用意



八字立ち（外八字立ち）  
左右の拳を握りながら、左足、右足の順に開く。

# 空手道とは

シリーズ

第8回 基本形を応用しよう②

「基本形」を発展させ、第2・4・10・12・18・20 挙動の順突きの前に「中段前蹴り」を入れてみましょう。「下段受け」の手のかたちを保ったまま後ろ足で蹴り、引き足を取りまです。身体の前に足を降ろして、蹴りと同じ側の手で突きましよう。

※このシリーズは、(公財) 全日本空手道連盟『空手道指導の手引』を参考にしています。

# ニュース・フラッシュ

「平成25年度 学校空手道実技指導者講習会」

授業のイメージが明確に

38名の参加者のなかには、空手道の経験はないけれど、授業で指導することになったという保健体育科の先生や、空手道部の顧問になったことをきっかけに受講した初心者の先生が多数いました。また、外部指導者として学校教育に携わる、地域の道場指導者もいました。

講習1日目は空手道の基本技術を習得。ここ数年の講習会で共通していることですが、保健体育科の先生の順応力の高さから、10時間前後を使って生徒が習得する礼法、基本の立ち方、受け、突き、運足そして基本形と団体形を2〜3時間でスピーディに習得しました。

2日目の実技講習では、実際の授業を想定して講義を行いました。教員の目線で指導法とコツを紹介したことから、授業展開のイメージが明確になったと受講者に好評でした。導入時の言葉の工夫、授業の雰囲気づくり——たとえば、一礼して道場（体育館、武道場など）に入った時、正座や礼で始める空手道は他のスポーツとは異なる厳格さを感じてもらえます。あるいは「靴をそろえる」ことの大切さを中学生に

どう伝えるか。武道的な意味では、危険を感じた時に速やかに逃げられるよう、つま先側を玄関（外）に向けて、すぐに履ける状態にしておくため、と説明できます。こういった護身の考え方に共に伝えると、ひと味違った緊張感が生まれ、理解が増します。

一方この講習会は、空手道経験者にとっても、学校教育が外部指導者に求めているものを知る良い機会でした。経験者は、熱意ゆえに難易度を高くし過ぎたり、「教え過ぎ」たりしがちです。学校教育の一部である授業では、どのような指導内容と伝え方が要求されるのか、そして真の意味で「社会に貢献する空手道」とは何かを、襟を正して見つめ直す機会になりました。

〈参加者の声〉

■私立星稜中学校・高校（石川）  
保健体育科教諭・岩下 稔先生

「本校の中学生は剣道と柔道、高校生は男子が選択制で剣道・柔道を履修します。用具の準備と安全性の面から、中学生女子の授業に空手道を検討しており、講習会に参加しました。私は初めて空手道を体験しました。

授業で教える空手道は、人と接触することがないので、体力に差がある者同士が行なっても安全だと感じました。高校の授業にも推奨したいです。団体形のトーナメントや約束組手のリーグ戦が面白そうだなと思う一方、その段階へ到達するまでの『基本技術』



初心者でも  
指導できそう！

団体形のトーナメント。男女混合、初心者・経験者混成チームで競い合った。

平成 25 年度  
学校空手道実技指導者講習会  
日時／2014年2月12日(水)～14(金)  
会場／鳥取県立武道館  
主催／文部科学省・全日本空手道連盟



〈研修会の流れ〉

- 1日目 2月12日(水)  
・受付、開講式  
・「空手道の特性」…(1)  
・「空手道の基本動作(移動基本動作)の指導法①」…(2)
- 2日目 2月13日(木)  
・「空手道の基本動作(移動基本動作)の指導法②」…(3)  
・「学校における武道の指導を安全に行うために」…(4)  
・「中学校武道指導実践法」…(5)
- 3日目 2月14日(金)  
・「形の指導法」…(6)  
・「学校における武道指導の在り方」…(7)  
・閉講式

- 講師
- 全日本空手道連盟副会長 栗原茂夫…(1)
  - 全日本空手道連盟専務理事 有竹隆佐…(2)(3)
  - 全日本空手道連盟事務局 日下修次…(2)(3)
  - 実践女子短期大学教授 日野一男…(4)
  - 全日本空手道連盟常任理事 河野匡宏…(5)
  - 富山県上市町立上市中学校教頭 岩城公二…(5)
  - 全日本空手道連盟評議員・1級資格審査員 鳥取県空手道連盟理事長 井上慶身…(6)
  - 全日本空手道連盟理事 中山三枝…(6)
  - 文部科学省スポーツ・青少年局体育参事官付 教科調査官 石川泰成…(7)

の指導を、初心者の教員が、生徒の意欲を引き出しながら出来るかどうか、悩む部分もあります」

■日南町立日南中学校（鳥取）  
保健体育科教諭・坪倉和久先生

「本校では男女で柔道を実施していますが、過去にケガをした生徒もおり、体育着ででき、接触のない空手道に興味を持っていったところ、『あゆみ』が届き、講習会に参加することにしました。団体形や約束組手では、相手を気づかたり相談し合うなかで、団結力や考える力を養えるのではないかと思います。

安全面については、生徒の習熟度によって『間合い』を十分に取れば、心配ないと判断しました。26年度から10時間前後の授業を導入できたらいいです。また、近隣に畳の設備がない中学校もあるため、用具がなくてもできる空手道を紹介したいと思っています」



「初心者上半身がねじれてしまいやすいので「正座、黙想！」と、「体育係」が教材を見ながら号令をかける。

「初めは上半身がねじれてしまいやすいので注意しましょう」。教員が目を配る点を解説。

「正座、黙想！」と、「体育係」が教材を見ながら号令をかける。

「正座、黙想！」と、「体育係」が教材を見ながら号令をかける。

全日本空手道連盟としては、外部指導者の派遣、指導法の紹介、資料や教材の提供などに対応できる体制を整えております。「空手道に興味はあるけれど、実際のところどうなんだろう…」と迷いを持っているらっしゃる先生方、いつでもお問い合わせください。また、2014年8月に東京都内で指導者研修会を開催予定ですので、ふるってご参加ください。

授業で空手道を指導する保健体育科の先生や、部活動指導者を対象とした講習会が、2014年2月12日〜14日、鳥取県立武道館（米子市）にて開催されました。

教材『空手道指導の手引』ご希望の方は全日本空手道連盟まで。

外部指導者を派遣していただけますか？

空手道導入に前向きな質問が、多数聞かれた。

迷って、試して、感動して

# 空手の先生 奮闘記!



実際に指導する先生は、どんな授業を行ない、どのようなことに迷ったり、手応えを感じているのか……。今回は、東京都の私立女子中学校、普連土（フレンズ）学園中学校で指導する喜納真由美先生に、「初めて中学校の授業に携わった外部指導者」という視点から、授業のようすをレポートしてもらいます。

〈表〉  
普連土学園中学校における空手道授業の内容（平成25年度）

	1学年	2学年
1 時間目	座礼・立礼 立ち方（閉足立ち・結び立ち・平行立ち・外八字立ち・前屈立ち・内八字立ち・四股立ち・猫足立ち） 受け（平行立ちで下段・上段・中段受け） 前屈立ちの説明・前屈立ちで受け（3種） 突き（平行立ちで上中下）	座礼・立礼・立ち方・受け・突きの復習 前屈立ち・中段逆突きの復習 移動基本の復習（順突き・上段受け） 四股立ち・基立ち・猫足・てっつい 方向転換の説明（45度・90度・180度・225度） 平安二段を見せる 平安二段の順序（挙動1～5）
2 時間目	空手道の歴史・特性など VTR鑑賞 ・中学校体育実技指導映像資料（15分30秒） ・2012年世界大会（4分44秒） 感想	基本①（四股立ち中段突き・中段逆突き・猫足） 移動基本（順突き・上段受け） 前蹴り 平安二段の順序（挙動1～5）復習 平安二段の順序（挙動6～16）
3 時間目	受け・突きの復習（平行立ち、前屈立ち） 中段逆突き 前蹴り 前屈立ち・移動（運足）→方向転換 前屈立ち・移動（順突き・上段受け）→方向転換へ 方向転換（90度・180度・270度）	基本②（四股立ち中段突き・中段逆突き・猫足・前蹴り） 移動基本（順突き・上段受け） 回し蹴り 平安二段の順序（挙動1～16）復習 平安二段の順序（挙動17～20）
4 時間目	基本（平行立ちで突き・前屈立ちで中段逆突き・前蹴り） 移動基本（順突き・上段受け） テストの説明→練習 方向転換（90度・180度・270度） →技をしながら方向転換 基本形の順序	基本③（四股立ち中段突き・中段逆突き・猫足・前蹴り・回蹴り） 移動基本（順突き・上段受け） テストの説明→練習 平安二段の順序（全員で2～3回） 団体形メンバー結成（三角形の作り方・号令の掛け方） 平安二段（チーム練習）
5 時間目	基本・移動基本 テストの練習 方向転換（90度・180度・270度） →技をしながら方向転換 基本形の順序（全員で2～3回） 団体形メンバー結成（三角形の作り方・号令の掛け方） 基本形（チーム練習） 号令係を決定する	基本・移動基本 テストの練習 平安二段の順序（全員で2～3回） 平安二段（チーム練習） 号令係を決定する
6 時間目	テスト（立礼・中段逆突き）	テスト（前蹴り・平安二段挙動1～5）
7 時間目	基本・移動基本 基本形の順序（全員で2～3回） 基本形（チーム練習）	基本・移動基本 審判法 平安二段の順序（全員で2～3回） 平安二段（チーム練習）
8 時間目	発表会（1チームずつ前半組）	試合（2チーム同時に行う×8試合・審判有り）
9 時間目	発表会（1チームずつ後半組）	試合（勝ったチーム同士、負けたチーム同士で行う・審判有り）



報告：喜納真由美  
（一社）東京都空手道連盟所属。  
普連土学園中学校（東京都）の空手道授業に外部指導者として携わる。

を楽しむ姿勢が随所に見られました。実技試験では、前蹴りと平安二段の挙動1～5を課題にしました。緊張した生徒が多かったですが、キレや力強さを意識できる生徒もあり、評価に差が生じた課題でもありました。2学年の集大成は団体形（3名）の試合です。赤青に分かれて同時に演武、審判も生徒

●2年目の授業を終えました  
本校では平成24年度より空手道の授業を開始、25年度は2年目となりました。24年度は1～2月に7時間、1・2学年共に同じ内容を展開しました。25年度は両学年9時間を確保、10～12月に実施しました。2学年は前年度の経験を活かした内容を考えました。

●1学年 礼法を重視  
1学年では、武道教育が成すべきものは何かということに念頭に置き、特に礼法は一貫して重視しました。礼法は**実技試験にも採用**し、生徒の意識を高めました。また「空手に先手なし」という考え方に基つき、突き技からではなく受け技から指導しました。1時間目で実技を行ない、空手道に慣れてもらってから、2時間目を講義の時間とし、VTR鑑賞も行ないました。講義では全空連の『空手道指導の手引』を教材とし、武道と礼・勝敗、空手道の特性について述べたのですが、20分という短い時間でも、武道（空手道）に対する正しい知識を深めることが出来たと思います。VTRでは「中学校体育実技指導映像資料」を見せ、今後の授業で自分達が学ぶ基本や形のイメージを膨らませました。世界大会のVTRでは「空手道ってこういうものなんだ!」と、理解が高まり感動する生徒も。一方、派手なパフォーマンスを繰り広げる選手に対して疑問を持つ生徒もおり、座学に1時間割いて得た効果は高いと感じました。

3時間目以降もカリキュラムに沿って授業を展開しました。幸い体育館にはホワイトボードが設置されていたので、聞き慣れない空手道用語を板書して授業の流れを説明しました。最終的に、基本形の発表をすることになったので、毎回の授業に少しずつその要素を入れて、形が覚えやすくなるよう工夫しました。

実技試験は立礼と中段逆突きとし、基本形の発表は評価外ではありませんが、みな熱心に取り組んでいました。3名による団体形は、初めて空手道を学んだ者とは思えない程、素晴らしい演技をしたチームが複数あり、**少ない授業数でもやる気と集中力があれば、ある程度のレベルに到達できるもの**だと実感しました。最後の授業で試しに号令（番号）をかけずに形を演武させたところ、こちらの予想をこえる良い出来でした。テンポが速くなる傾向にありますが、来年度の課題にできそうです。

●2学年 試合の効果を実感  
2学年は前年度の復習から始めたのですが、なかなかよく覚えていました。形は「平安二段」を採用したので、初回の授業から少しずつ盛り込むことになりました。この形は基本形との共通点が多く、意外と早く覚えることが出来たので、次年度の2学年は「平安初段」に挑戦しても良いかと思案しています。形が好きで積極的によく練習していた生徒からは、「いろいろな形をやってみたい」という感想も聞かれ、空手道

●まとめ 基盤作りから発展へ  
全体を通して感じたのは、当たり前前のことですが、「よく見て」「よく聞いて」「よく真似る」ことが出来た生徒の上達度は著しいということです。

日常生活や一般体育の授業とは違う独特の雰囲気の中で、集中力を高める大切さを大いに学びました。基本や形を通して空手道の楽しさや魅力はだいぶ伝えられましたので、次年度は形の中の技の持つ意味（形分解）を紹介していきたいと考えています。また、学校教育（教科体育）は安全性が一番であることに配慮し、本校では組手は見合わせていますが、大幅に間隔をとっての約束組手をシャドー（コンタクトなし）で実践してみようと思います。

2年目の授業を終えて、本校における空手道授業の基盤は築けました。体育科の先生方とも入念に意見交換ができ、とても良い環境にあります。親しむことから始めた空手道の授業、今後もしも試行錯誤を重ね、限られた時間の中で、武道としての空手道を出来るだけ伝えられるよう、発展させていきたいと考えています。



# INFORMATION

全国191の中学校で

## 空手道が選ばれています

平成25年度 空手道授業実施中学校一覧

都道府県	中学校名	数
北海道	北広島市立広葉/北広島市立西の里/北広島市立陽香分校/北広島市立西部/北広島市立東部/北広島市立緑陽/北広島市立大曲/上川町立上川	8
岩手県	私立盛岡百合学園/北上市立北上	2
宮城県	石巻市立渡波	1
福島県	いわき市立石住	1
茨城県	取手市立第二	1
千葉県	私立麗澤	1
群馬県	太田市立西	1
埼玉県	川口市立岸川	1
東京都	私立八雲学園/私立普連士学園/私立東星学園/私立和洋九段女子/府中市立第六/練馬区立開進第三/私立世田谷学園/私立品川女学院	8
神奈川県	私立神奈川学園/私立清泉女学院/私立捜真女学院/私立F女学院/私立聖ステパノ学園/横浜富士見丘学園/函嶺百合学園	7
新潟県	上越市立三和	1
長野県	どんぐり向方学園/阿南町立阿南第一	2
富山県	私立片山学園	1
静岡県	私立浜松開誠館	1
京都府	私立華頂女子	1
大阪府	私立浪速/私立関西創価	2
兵庫県	私立夙川学院/私立愛徳学園	2
和歌山県	太地町立太地/紀美野町立長谷毛原	2
岡山県	真庭市立蒜山	1
広島県	私立如水館	1
山口県	光市立光井	1
徳島県	上勝町立上勝	1
福岡県	私立福岡女学院/那珂川町立那珂川北/福岡市立西福岡/福岡市立香椎第二	4
長崎県	佐々町立佐々	1
熊本県	芦北町立佐敷/芦北町立湯浦/芦北町立大野/芦北町立田浦/私立マリスト学園/私立ルーテル女子学院/私立文徳	7
大分県	高田市立高田	1
宮崎県	私立宮崎第一/私立日向学院	2
鹿児島県	鹿児島市立坂元/私立鹿児島第一	2
沖縄県	(国頭地区) 国頭村立国頭/大宜味村立大宜味/東村立高江/東村立東/東村立有銘/今帰仁村立今帰仁/本部町立上本部/本部町立本部/本部町立水納/名護市立屋我地/名護市立羽地/名護市立名護/名護市立久志/名護市立久辺/名護市立東江/名護市立大宮/宜野座村立宜野座/金武町立金武/伊江村立伊江/伊平屋村立伊平屋/伊平屋村立野甫 (中頭地区) 恩納村立安富祖/恩納村立喜瀬武原/恩納村立恩納/恩納村立仲泊/恩納村立山田/うるま市立石川/うるま市立伊波/うるま市立与勝/うるま市立与勝第二/うるま市立あげな/うるま市立具志川/うるま市立高江洲/うるま市立具志川東/うるま市立彩橋/沖縄県立与勝緑が丘/読谷村立読谷/読谷村立古堅/嘉手納町立嘉手納/沖縄市立越来/沖縄市立コザ/沖縄市立山内/沖縄市立美里/沖縄市立美東/沖縄市立安慶田/沖縄市立宮里/沖縄市立沖繩東/北谷町立北谷/北谷町立桑江/宜野湾市立普天間/宜野湾市立嘉敷/宜野湾市立真志喜/北中城村立北中城/中城村立中城/西原町立西原/西原町立西原東 (那覇地区) 浦添市立浦添/浦添市立仲西/浦添市立神森/浦添市立港川/浦添市立浦西/那覇市立安岡/那覇市立首里/那覇市立真和志/那覇市立那覇/那覇市立上山/那覇市立神原/那覇市立寄宮/那覇市立古蔵/那覇市立小祿/那覇市立松島/那覇市立松城/那覇市立仲井真/那覇市立金城/那覇市立石嶺/北大東村立北大東/私立沖縄尚学 (島尻地区) 豊見城市立豊見城/豊見城市立長嶺/豊見城市立伊良波/糸満市立兼城/糸満市立糸満/糸満市立高嶺/糸満市立三和/糸満市立西崎/糸満市立潮平/八重瀬町立東風平/八重瀬町立具志頭/南城市立玉城/南城市立知念/南城市立久高/南城市立佐敷/南城市立大里/与那原町立与那原/南風原町立南風原/渡嘉敷村立渡嘉敷/座間味村立座間味/座間味村立慶留間/粟国村立粟国/渡嘉敷村立渡嘉敷 (宮古地区) 宮古島市立北/宮古島市立久松/宮古島市立西辺/宮古島市立西城/宮古島市立城辺/宮古島市立下地/宮古島市立上野/宮古島市立佐良浜/宮古島市立伊良波 (八重山地区) 石垣市立石垣/石垣市立川平/石垣市立白保/石垣市立大浜/石垣市立富野/石垣市立崎枝/石垣市立名蔵/石垣市立伊原間/竹富町立竹富/竹富町立黒島/竹富町立小浜/竹富町立波照間/竹富町立船浦/竹富町立西表/竹富町立鳩間/与那国町立与那国/与那国町立久部良	127
*沖縄県で平成25年度に空手道を行なった中学校は152校中127校(約84%) <平成26年2月28日全空連調べ>		
計		191

ここに掲載されていない空手道実施校がありましたら、全空連までお知らせください。  
(公財)全日本空手道連盟 TEL 03 (5534) 1951 メール s-kusaka@extra.ocn.ne.jp

## 「芸を磨き、伝えていく」

琉球舞踊 比嘉 涼子氏  
国指定重要無形文化財



今回は、沖縄県で伝統芸能の琉球舞踊を教える、比嘉涼子先生にご登場いただきます。

●6歳から舞踊道場に  
6歳の時に、祖母の勧めで玉城節子舞踊道場に入門し、それから50年以上の歳月が経ちました。沖縄の誇る伝統芸能の一つである「琉球舞踊」は、琉球王朝時代に冊封使を歓迎する芸能として誕生し、その後長い歴史を経て、庶民生活を題材に創られた雑踊りや、創作舞踊へと発展してきたものです。  
この伝統ある舞踊を生涯続けようと思ったのは、高校生時代に、あるコンクールで受賞したことがきっかけでした。それから本気で稽古に励むようになりまして。そして、平

成22年には、国立劇場おきなわにて、芸道50周年記念公演を開催することができ、私自身を含め、お弟子さん達が同じ舞台で踊りを披露できたことは、私の師匠への恩返しだと思います。  
師匠からは厳しい中にも、愛情にあふれた指導をいただき、他では決して学ぶことのできないことを教えていただきました。  
これまでの長い芸道生活の中で、県内、国内講演をはじめ、海外公演など国際舞台でも、琉球舞踊を披露してきましたが、ある印象深い思い出があります。それは南米ブラジルにて、日系移民の皆さんの前で踊った時のことです。ちょうど日本人移民100周年記念の時でした。私たちの踊りを見て、皆さんが涙を流して泣いている姿を見て、「自分達のやっつけていることがすごく喜ばれて嬉しい」と感じたのです。沖縄を離れて初めて、沖縄に伝わるこの伝統舞踊の素晴らしさを感じたのかもしれません。

●空手道との出会い  
踊りには、お祝いの行事で最初に踊る「かぎやで風」と言われる踊りや、平成元年に創作した「平成の宴」といっ

たさまざまな踊りがあります。また、踊りの中に「女踊り」や「男踊り」があり、「龍鳳の舞」と言われる踊りは、男踊りで力強く、その中に空手の護身の舞があります。空手を習う前は意味もわからずやっていたのですが、実際に空手の基礎を学んでから踊ると、全く違うことに気づきました。空手は、沖縄劉衛流空手・古武道龍鳳会会長の佐久本嗣男先生にご指導いただきました。佐久本先生は国内外の数々の大会で優勝した形の世界チャンピオンです。

●空手と琉球舞踊  
脇を締める空手に対して、踊りでは脇をあけるといったように、琉球舞踊と空手では全く逆の動作もありますが、立ち方は共通しています。「男踊り」では力強く、そして「強弱」を出したり、「間を取る」、「呼吸をしながら回る」といった共通点もあります。  
空手を習って良かったことは、琉球舞踊も同様ですが、自分自身に対して、「これでもか、これでもか」という厳しい教え」があることだと思いましたが、空手の稽古を繰り返して息切れて苦しいこともありましたが、本当に多くの学びがありました。

琉球舞踊によって自分自身を磨き、そして今、それを教える立場になり、形だけでなく、人としての心、やるべきこと、そして、踊りの中に含まれている全ての姿勢を多くの子どもたちに伝えていくことが私の使命であると思っています。  
取材後、比嘉先生ご自身が琉球舞踊を踊り、私たちにを見せてくださいました。ゆったりとした動きの中にも豊かな喜怒哀楽が込められた素敵な踊りでした。その足運びや手の動きにも空手道との共通点を見つけ、また、伝統を受け継ぎ、師や周りの人々への恩を大切にする姿勢にも深く共感しました。

### —Profile

1977年 翔節会家元 玉城節子より教師免許授与  
1989年 翔節会家元 玉城節子より師範免許授与  
1998年 翔節会家元 玉城節子より翔節皓涼会会主授与  
2001年 県指定無形文化財伝統舞踊技能保持者認定

### —Personal Karate History

沖縄劉衛流空手・古武道龍鳳会の佐久本嗣男先生に習い形の動きを踊りの中に取り入れて発表したこと



新しい翼で、世界の空へ。



明日の空へ、日本の翼